

## 水産業強化支援事業事後評価報告書

		千葉県
政策目的	機能向上対策	
政策目標	漁港機能高度化目標	29-51
事業実施主体	千葉県	
実施地区名	千葉県銚子市（外川地区）	
実施期間及び目標年度	実施期間	目標年度
	平成29年度～令和2年度	令和2年度
交付金額	159,000千円	
事業計画の内容	<p>千葉県管理の第2種漁港・外川漁港では、秋季の台風襲来時等の高波浪時には港内静穏度が非常に悪くなるため、泊地での安全な漁船の係留ができず、通常より強固な方法で係留を行うほか、銚子漁港に漁船を避難させるなど、非効率かつ不安全な状況となっている。</p> <p>港内静穏度を向上させるため、施設設備を実施し、漁業生産コストの削減及び漁港利用の安全性・快適性を向上させる目的で既設突堤を20m延伸する。</p>	
評価	成果目標	安全係船岸延長366.7mの確保
	現状値	安全係船岸延長366.7m
	目標値	安全係船岸延長366.7m
	（1）現状値の説明	突堤を20m延伸することにより、港内の静穏度が向上し、目標である安全係船岸延長366.7mが確保された。
	（2）地域への経済効果（ハード事業のみ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>港内静穏度が向上したことにより、漁港利用の安全性・快適性が増進した。</li> <li>高波浪時の銚子漁港への退避回数の減少、船体動揺による漁船の破損等の被害の大幅な減少に寄与した。</li> </ul>
	（3）所見	突堤の延伸により、港内の静穏度が向上し、安全係船岸延長が確保されたと考える。
	（4）評価機関への意見等	
今後の改善方向等に関する分析	継続的な安全で快適な漁港利用の促進のため別事業にて維持浚渫や施設の維持補修を実施していく。	